コラム 10-3　言語能力は女性優位なのか

イギリスの 2 歳児の語彙数を調べた研究によれば，女の子の語彙数は，男の子の語彙数に比べて，平均して 40%も多いことがわかっています。つまり，この時期には，すでに女性のほうが言語能力において優れていることがわかります。口げんかでは，男性は女性になかなか勝てませんが，2 歳ですでに勝負がついているとは！

しかし，この性差も，単純な生物学的な性差ではありません。男性でも，平均的な女性以上に言語能力に優れている人もいますし，女性でも口下手な人はいます（これは，Lecture3 の「胎児期」のところで説明した「心理的性差」と関係しています）。ちなみに，この言語能力の性差は，発達とともに縮まることが知られており，20 歳を過ぎる頃には平均的な差はなくなることがわかっています。つまり，言語能力が女性上位というのは，一生を通じてというわけではないのです。

なお，語彙数は，4 歳を過ぎると爆発的に増えるので，実際の数を調べることは不可能になります（皆さんも，自分の語彙数を調べてみればわかります）。ある日本人の中学生が，夏休みの自由研究で，自分の語彙数を調べようとしたそうですが，自分が知っている言葉をすべて書き出し，重複をチェックし，夏休みいっぱいかかっても，結局調べきれなかったそうです（その中学生は，その後アメリカの大学の研究者になりました）。